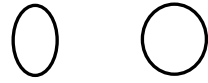


# 記入例

様式6-7

捨印



## 農地法第18条第6項の規定による通知書

太田市農業委員長 様

令和 ○○年 △△月 ◇◇日

通知者(貸貸人氏名) □□□□ (印)

(賃借人氏名) ○○○○ (印)

下記土地について貸貸借の「合意解約」をしたので農地法第18条第6項の規定により通知します。

貸貸借の当事者の住所および氏名						
当事者の別	氏名(名称)		住所又は所在地			
貸貸人	□□□□		太田市□□町123-4			
賃借人	○○○○		太田市××町987-6			
土地の表示、面積、利用状況等						
土地の所在	地番	地目		面積	土地利用区分	備考
		台帳	現況			
☆☆町	555-1	田	田	500 m <sup>2</sup>		
事由の詳細						
◇◇◇◇のため						
なぜ耕作できないのかを具体的に記入して下さい			不明の場合は「不明」と記入して下さい			
貸貸借契約の内容						
別紙小作契約書写のとおり 契約書がない場合は 右の各欄に記入すること	小作契約をした日	契約の期間		小作料額	その他	
	年 月 日	年 月 日 から 年 月 日	円			
貸貸借の「解約の申入れ」「更新拒絶の通知」「合意解約の合意が成立した日」(該当用語を○印でかこむ)	○○年○月○日	当事者の解約前における経営耕地面積	貸貸人	○○ a		
貸貸借の合意による解約をした日	××年×月×日	貸貸借の解約に伴い支払う給付の有無その内容	賃借人	×× a		
土地の引渡の時期	△△年△月△日		有	無		
その他参考となるべき事項	いずれかに○をつけて下さい 「有」の場合はその内容を記入して下さい					

- (注) 1. 貸貸借契約内容欄については貸貸借契約書写しを添付する場合は記入を省略してよい。  
2. 合意解約の場合にあつては「合意解約の合意が成立した日」および「貸貸借の合意による解約をした日」双方を記入すること。  
3. 土地利用区分欄は、農振法農用地区域内のものは「農」、市街化区域内のものは「市」と記入すること。  
4. この通知書は、貸貸借の解約の申入れ、合意解約、または更新拒絶の通知をした日の翌日から起算して30日以内に提出すること。

捨印



## 農地貸貸借合意解約書

下記の土地について、合意による解約が成立したので6ヶ月以内に土地の引渡しを行います。なお、その証としてこの解約書を3通作成し、各1通を所持し、1通は農業委員会に提出する通知書に添付するものとする。

記

土地の所在

町	地番	地目	面積(m <sup>2</sup> )	備考
☆☆町	555-1	田	500	

令和 ○○年 △△月 ◇◇日

貸主 住所 太田市□□町123-4

氏名 □□□□ (印)

借主 住所 太田市××町987-6

氏名 ○○○○ (印)